

シリーズ “未利用資源に如何に価値を付与するか”

第八回

～感性で付加価値化を目指す！～

日時：2018年5月16日(水)14:00－17:00

場所：京都工芸繊維大学 60 周年記念会館 2F 大セミナー室（京都市左京区松ヶ崎御所海道町）

https://www.kit.ac.jp/uni_index/access/

https://www.kit.ac.jp/uni_index/campus-map/

(共催：京都工芸繊維大学・繊維科学センター、日本繊維機械学会・繊維リサイクル技術研究会)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。早速ですが下記の通り第8回情報交換会を開催します。未利用資源の活用には再生品や仕組みにいかにつ加価値を付けるかが問われています。今回はこの付加価値を「感性」という切り口で考えて見ることにいたしました。「感性」という言葉は我々は日常に良く使っていますが、正直、わかったようで良くわからない言葉です。今回は幸いなことにこの「感性」に関する調査研究で非常に有名な(株)感性リサーチの手塚祐基氏に下記のタイトルでお話しをしていただけることになりました。また、布の感性(風合い)計測装置の開発・販売等をされています、カトーテック(株)の河内敬氏からも主に感性の定量化の話をうかがうことになりました。さらに、共催団体の繊維リサイクル技術研究会が進められています学校制服リサイクルシステム構築事業の中間報告も行われます。万障お繰り合わせの上、参加していただき、未利用資源の有効活用について熱く語り合っていただけると幸いです。本NPOの会員/非会員に関わらず興味のある方は奮って参加していただけると幸いです。当日は講演会終了後、よりフランクに議論を進めるために講師陣を囲んで懇親会も準備しています。なお、準備の都合上、講演会および懇親会の出欠をメールあるいは電話にて5月8日(火)までに下記NPO事務局までお知らせ頂けると幸いです。

参加費 講演会(会員：無料 非会員：1000円(資料代))

懇親会(場所：京都工芸繊維大学 60 周年記念会館 2F 小セミナー室)(参加費 3500円)

記

14:00～14:10：開会挨拶

木村照夫氏(当NPO理事長、繊維リサイクル技術研究会委員長)

14:10～14:40：学校制服リサイクル京都モデル構築事業報告(京都市ごみ減量推進会議助成事業)

沖本智美氏(本事業リーダー、帝人フロンティア(株))

14:40～15:20：話題提供

「感性を計測し、付加価値化に弾みを！」

河内敬氏(カトーテック(株)営業部部长)

15:30～16:40：特別講演

「感性変化が生む流行の周期と繊維リサイクル」

手塚祐基氏((株)感性リサーチ 客員研究員(感性アナリスト、プロダクトデザイナー))

16:40～17:00：報告事項

17:15～19:00頃：懇親会

主催

NPO 法人 未利用資源事業化研究会

〒602-0898 京都府京都市上京区今出川通烏丸東入上る相国寺門前町6-3-6番地

電話：075-252-5501 E-mail:info@miriyoshigen.jp